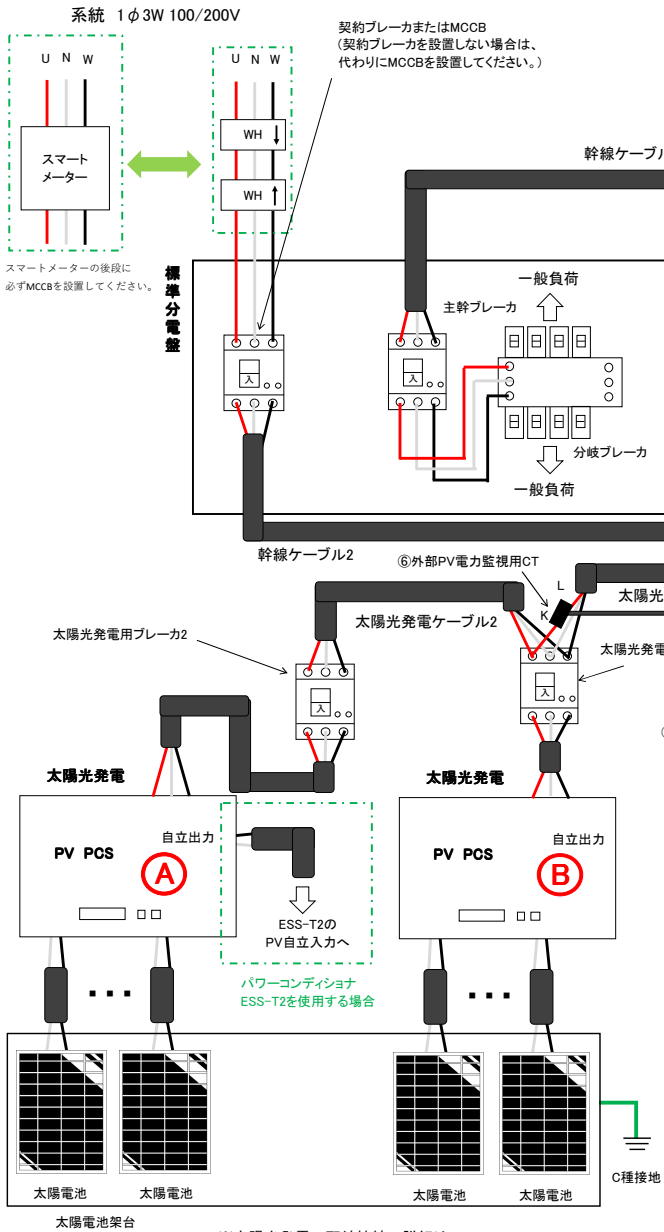


【タイプⅠ/タイプⅡ】外付け太陽光発電 2台設置配線 - ニチコンオプション分電盤利用する

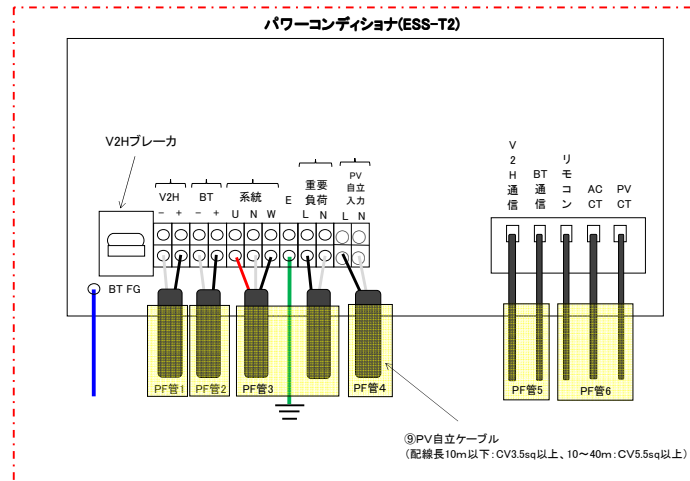
【注意事項】

- ・重要負荷は合計1.5kVAとなるような家電製品としてください。
- ・太陽光発電の最大接続容量は14kWです。
- ・パワーコンディショナには必ずC種接地を施してください。
- （ただし、地絡を生じた場合に0.5秒以内に電路を自動的に遮断する装置を施設した場合は、C種接地の接地抵抗を500Ω以下にすることができる）
- ・パワーコンディショナの筐体接地と太陽電池の架台接地は別々の独立した接地棒に接続してください。
- （外部ノイズにより、蓄電システムの誤動作やテレビ、ラジオ、無線機器等への電波障害を引き起こすおそれがあります。）
- ・送り配線、渡り配線はブレーカ等の許容電流、発熱等を十分考慮してください。
- ・CH-W3153-1-C1-Rを使用する場合、重要負荷の配線は下からの配線になります。

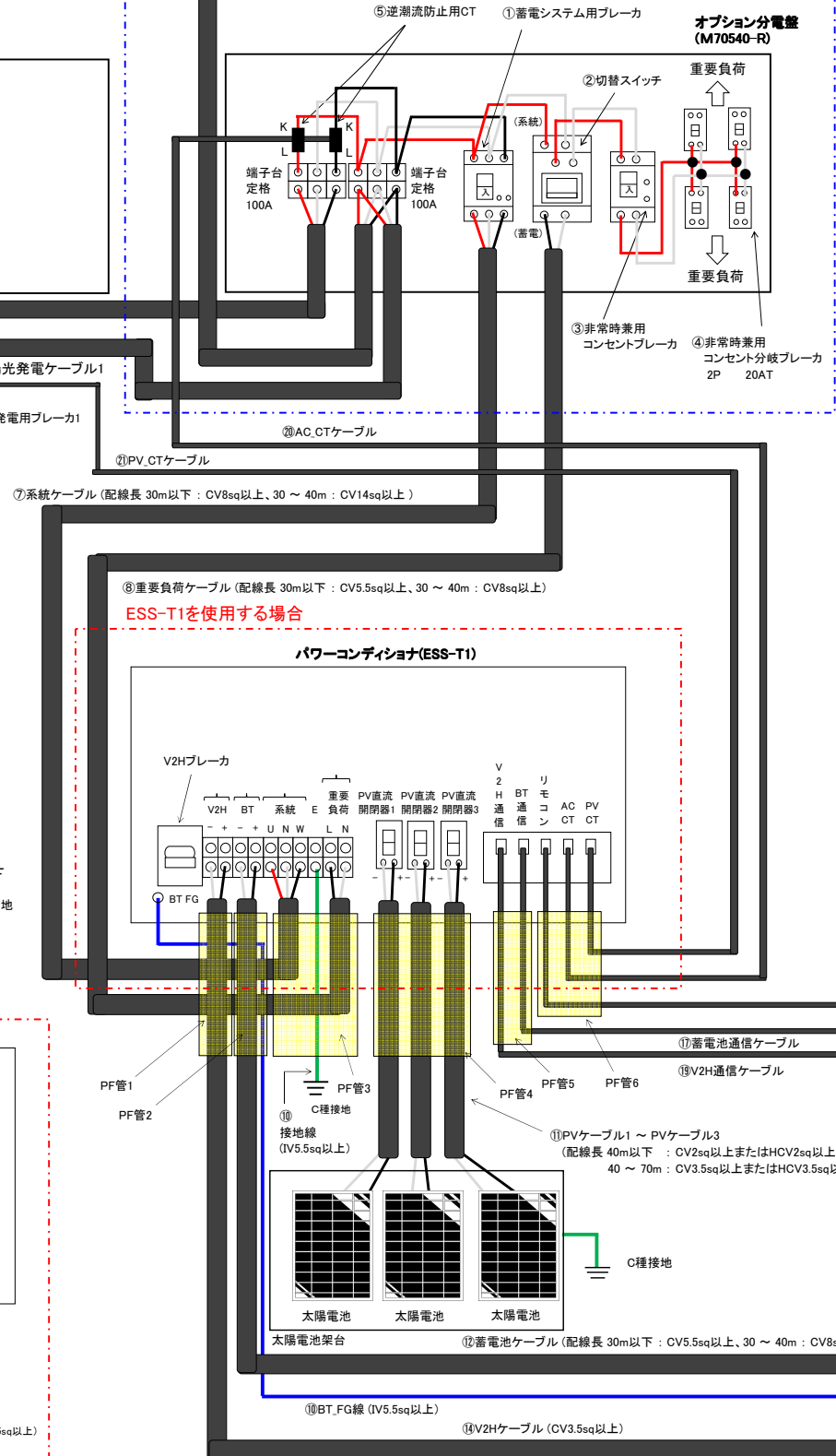


※太陽光発電の配線接続の詳細は、当該の施工マニュアルを参照してください。

ESS-T2を使用する場合



オプション分電盤 M70540-R (河村電器産業株式会社)を使用する場合



オプション分電盤 CH-W3153-*R (日東工業株式会社)を使用する場合

